

# 第1年1組 国語科学習指導案

令和8年1月27日（火）第5校時  
場所 ランチルーム  
在籍児童数 24名  
指導者 教諭 岩村 あずさ

## 1 研究主題と単元のかかわり

研究主題 生き生きと活動する子供たちを目指して  
～国語教育を通して自分の言葉で自分の思いを伝えられる児童の育成～

単元名 くらべてよもう  
教材名 どうぶつの赤ちゃん  
単元を通して身に付けさせたい力  
本から読み取ったことを友達に知らせ、ちがいを伝え合う力

### 手立て①

内容を読み取る経過で、話合いの場を設け、意見の交流をさせる。

#### いきいきポイント①

友達と楽しく自分の思いを伝え合う

### 手立て②

「どんな動物」か「どんな方法で」友達に伝えるか自己決定させる。

#### いきいきポイント②

自分の調べたい動物を選択する

### 指導観

読み取りの視点は、生まれたときの様子と大きくなっていくときの様子の2点に大別される。それぞれの観点ごとに、「ちがい」が分かるように、大事な言葉や文を書き抜く学習をさせたい。学習を通じて身に付けた力を、他の動物の赤ちゃんについて調べ、読み取ったことに対する感想を共有する活動へつなげていく。多様な感想が生まれることでそれを交流することのよさを実感させたい。

### 教材観

それぞれの赤ちゃんの様子は、生まれたばかりの様子と大きくなっていく様子とにも分けられ、比べながら読むことができるようになっている。発展として、カンガルーの赤ちゃんを比較できるようになっている。次々に新たな動物の赤ちゃんの様子を読み取ることは児童の期待感を高める。説明の観点がそろってることで、前に学習した方法と同じ方法で読み取りを進めることができ、比較も行いやすい。

### 児童の実態

- ・元気で明るく、自分の思いを伝えることが好きな児童が多いが、文章に表すことが難しい。
- ・思ったことを考えずに発言してしまう。
- ・読み聞かせを2日に1回行っていて、読書がとても好きな児童が多い。

## 2 単元の目標

- ・文章を読んで感じたことや分かったことを共有し、感想をもつことができる。

(思C (1) オ、カ)

## 3 本単元における言語活動

- ・書かれていることを比べて読む。

## 4 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。((2) ア)	① 「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。(C(1)カ)	① 粘り強く文章を読んで感じたことや分かったことを共有しようとし、学習の見通しをもって、本から得たことを友達に知らせようとしている。
② 読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。((3) エ)		

## 5 指導と評価の計画（全10時間）

時	・学習活動	☺ 生き生き手立て	◇評価規準・評価方法
1 ・ 2	・いろいろな動物の赤ちゃんの写真を見て、動物の赤ちゃんへの興味・関心をもつ。 ・教師の範読を聞いて、感想を交流する。 ・「どうぶつの赤ちゃん」を読んで、初めて知ったことやもっと知りたいと思ったことを話し、学習計画を立てる。	☺ 身近な話題から始めることで、興味・関心を高めることができるようとする。 ☺ 初めて知ったことやもっと知りたいこと思ったことなど具体的な観点を示すようとする。 ☺ ライオンの赤ちゃんとしまうまの赤ちゃんの事例の共通点と相違点に気づかせ、次時以降の問い合わせを立てる。 ☺ スクールタクトを使って、感想を書いたノートを写真に撮って全員に共有する。	◇文章を読んで初めて知ったことやもっと知りたいと思ったことなどを積極的に出し合い、見通しをもって学習に取り組もうとしている。 ※指導に生かす評価を行う。 【態①】（発言・記述）

3 4 5 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生まれたばかりのライオンとしまうまの赤ちゃんの様子を比べながら読む。</li> <li>・ライオンとしまうまの赤ちゃんの成長の様子を比べながら読む。</li> <li>・お母さんとの違いや成長過程での親子のつながりについて確認する。</li> <li>・読み合ったことを出し合い、思ったことを書く。</li> </ul>	<p>😊 比べている観点を意識して、それぞれの赤ちゃんの様子を読み取ことができるようとする。</p> <p>😊 本文が載っているワークシートを使い、自分で違いが分かるように線を引いたり比べたりさせる。</p> <p>😊 どのような違いがあるのか気付いたことを発表させ、友達と共有できるようにする。</p> <p>😊 スクールタクトを活用し、ライオンとしまうまの赤ちゃんの違いについて表自分で作り、理解を深められるようとする。</p> <p>😊 なぜ「ライオン」と「しまうま」が出てくるのか考えさせる。</p>	<p>◇共通・相違・事柄の順序など、情報と情報との関係について理解している。【知・技①】(記述)</p> <p>◇「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。</p> <p>【思・判・表①】(発言・記述)</p> <p>◇進んでライオンとしまうまの赤ちゃんの様子を比べながら読み、これまでの学習を生かして感想をもとうとしている。【態①】(観察・記述)</p>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「もっとよもう」のカンガルーの赤ちゃんのことをライオンとしまうまの赤ちゃんと比べながら読む。</li> <li>・読み取ったことを出し合い、思ったことを書く。</li> </ul>	<p>😊 前時までの学習を生かして、同じ観点に沿って読み取ることができるようする。</p>	<p>◇共通・相違・事柄の順序など、情報と情報との関係について理解している。【知・技①】(記述)</p>

8 ・ 9 ・ ⑩ (本時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の動物の赤ちゃんについて調べ、必要な言葉や文を書き抜いて、分かったことをまとめることをまとめる。</li> <li>・まとめたものをクラスの友達と読み合う。</li> </ul>	<p>😊 関連する本を準備しておき、児童が興味ある動物について調べができるようにしておく。</p> <p>😊 紙芝居の形や図鑑のような形かなど自分で発表の型を自己決定できるようにする。</p> <p>😊 感想をもち、それを伝え合うことができるようになる。</p>	<p>◇ 読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。【知・技②】(観察)</p> <p>◇ 「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。【思・判・表②】(記述)</p> <p>◇ 文章の内容を比べながら粘り強く読み、学習の見通しをもって、本から得たことを友達に知らせようとしている。【態①】(観察・記述)</p>
-------------------------------	--	---	---

## 6 本時の目標

動物の赤ちゃんについて調べたことを友達と伝え合い、感想をもつことができる。

[学びに向かう力、人間性等]

## 7 本時の展開 (10／10時間)

学習活動	予想される児童の反応	○指導上の留意点☆評価 😊 いきいきポイント	時間
1 前時までの学習を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キリンの赤ちゃんについて上手にまとめられました。</li> <li>・みんなに知らせたいな。</li> </ul>	<p>○前時まで、自分で選んだ動物についてまとめてきたことを確認する。</p>	2分
2 本時のめあてを確認し、伝え合いの方法を知る。		<p>○ 2人組で互いの調べたことを伝え合い、同じところ、違うところを考える。</p> <p style="text-align: center;">(め)しらべたことをつたえあおう。</p>	5分

3 2人組で調べたことを伝え合い、感想をもつ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・○○ちゃんはパンダについて調べて、わたしはぞうについて調べたね。</li> <li>・どちらの動物の赤ちゃんもはじめはお母さんと似ていないところが同じだね。</li> </ul>	<p>自分で作ったものを友達と話し合うことで、楽しく活動できる。</p>	10分
		<p>☆動物の赤ちゃんについて調べたことを友達と伝え合い、感想をもつことができる。【態度】(観察)  Aの手立て  友達と話し合い、自分の調べた動物との違いを話している。  C→Bの支援・手立て  友達の発表を聞き、はじめて知ったことはないか声をかける。</p>	5分
4 話し合いの中で、良かった点を共有する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産まれてまではすぐ立つというところが同じでした。</li> <li>・ぞうの赤ちゃんは2歳までお乳を飲んで、トラの赤ちゃんは4か月くらいしか飲まないんだね。</li> </ul>	<p>○動物の赤ちゃんの感想について伝え合いのできている児童を全体の前で取り上げ、2回目の際に意識できるようにさせる。</p>	13分
5 異なるグループを作り、2回目の伝え合いを行う。		<p>○参会の先生方にも話し合いに参加していただく。</p>	10分
6 振り返りを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな動物の赤ちゃんのことがわかりました。</li> </ul>	<p>○自分のノートに振り返りを記入させる。</p>	

## 8 ICT 活用

- ・子どもの作品を大型モニタに映し、動物の赤ちゃんの様子を比べ合いの視点を示す。

## 9 板書計画

大きくなつていくよ <sup>う</sup> す	生まれたころのよ <sup>う</sup> す	(め) しらべたことをつたえあお <sup>う</sup>	どうぶつの赤ちゃん
--------------------------	-------------------------	-------------------------------	-----------